



登り藤

令和6年12月25日(水)発行
令和6年度 第11号
江戸川区立南葛西第二中学校

2学期末となりました

校長 古澤 浩一

本日をもちまして、令和6年の授業が終わり、2学期の終業式を迎えました。

この令和6年は、元日に発災した「能登半島地震」や8月の「南海トラフ地震臨時情報(巨大地震注意)」の発表をはじめ、新幹線の計画運休を招いた大型台風の接近など、さまざまな自然災害への備えを改めて考えさせられる一年であったように思えます。阪神・淡路大震災から間もなく30年、東日本大震災から間もなく14年。教訓も生かされた毎月の避難訓練では、どの生徒も整然と落ち着いて行動できていますので、いざという時にはボランティアその他で、地域のためにも活躍することと期待しているところです。

本校は令和6年の学校運営を進めるにあたって、江戸川区教育課題実践推進校としても歩みを進めてまいりました。「プラス1クラス制」等の試みの中で、日々の教育活動・学校行事では生徒の活躍の場を保障し、多様な学びの場を設け、また参観していただくこともできました。また、PTA主催「南葛西NightWalk」では、本校生徒の良さを広く知っていただく機会ともなりました。このような取組ができますのも、ひとえに、保護者や地域の皆様のご支援とご配慮があつてのことです。改めて深く感謝申し上げます。

さて、今年の冬休みは、12月26日から1月7日までの13日間です。「冬休みのしおり」に掲載するとともに、終業式でも、冬休みの生活で心がけてほしいこととして以下の呼びかけをいたしました。

◎自主自発に努め、「自律」の習慣を身に付けること

○自分自身を正しく律すること。○生活のリズムを整え、一日の時間配分を考えること。

◎地域や社会、そして自分の未来への「開拓」を考えること

○仲間、学校、地域や社会に対してよい取組を考え、自分にできることはないかを探ること。

◎「礼儀」の思いをもち、自他の生命を大切にすること

○礼儀やマナーを実践する機会として、よい行動を見て学ぶこと。○困りごとや悩みごとは抱え込まず、信頼できる大人に相談すること。身を守る行動や危険の予測も大切であること。

冬休みは、普段の学校生活とは異なった経験や体験をしたり、地域の方々と多様なかわりをもったり、いつもより多くご家族と語り合ったり、話し合ったりすることもあるでしょう。それぞれの生徒が前向きで個性あふれる新年の目標(抱負)をもって、新年1月8日に登校してほしいと思います。

引き続き、生徒たちの健やかな成長と確かな学力の向上・定着に向け、教職員一同努めてまいりますので、迎える新年におきましても、保護者の皆様、地域の皆様のご理解とご協力を深くお願いいたします。

◇ 学校評価アンケートについて

保護者の皆様にご協力いただきました「学校評価アンケート(中間)」には、ご協力をいただきましてありがとうございます。

本日、2学期末のアンケートについて tetoru を通じて依頼文も出させていただきました。年末のご多用な時期のお願いとなり、恐縮ではありますが、ぜひ、ご協力ください。

学習用タブレット端末やスマートフォン等からもご回答いただけます。

中間アンケートの結果につきましては、学校評議員会等でその結果についてお知らせするとともに、「学校関係者評価」に反映させていただきました。

中間結果では、「授業規律が保たれ、落ち着いた雰囲気で行っている」に88%、「生徒の自主的主体的活動が充実している」に82%、「基本的な生活習慣が身につけられる指導を行っている」に78%の肯定的な回答をいただくなど、各項目でのおおむね肯定的な評価とともに、自由記述欄には貴重なご意見を多数ご頂戴いたしました。校内で共有し、現在進めている校内での学校評価ならびに次年度の教育課程等に反映させてまいります。お寄せいただきました声をありがたく受け止め、さらなる工夫や改善、充実を進めることで、引き続き「魅力ある学校づくり」を進めてまいります。保護者の皆様におかれましては、今後とも各種アンケート等を含め、お気づきのことがありましたらぜひお寄せいただけますと幸いです。



アンケート回答フォーム

◇ 学校応援団の皆様のご協力で充実した学びが進められています

本年度も学校応援団の皆様「陶芸」の学習においてご支援をいただき、個性あふれる作品が生み出されつつあります。

生徒が思い思いに粘土に向き合い、作陶を進めるにあたり、生徒の思いや願いを汲み取った緻密な事前準備をはじめ、授業の際のあたたかいお声掛けなど、ご支援によってさらに想像力や意欲が引き出される姿が見られました。



この先の仕上がりを生徒も大変楽しみにしております。

学校応援団の皆様方には、12月13日(金)の社会人講話や家庭科の裁縫指導等、本年度も多数のご協力をいただいております。改めてこの場を借りて御礼申し上げます。

今後とも、地域に根差し、地域になくってはならない南葛西第二中学校となることができるよう、保護者の皆様・地域の皆様のお力をお借りしたく存じます。どうぞよろしくお願い申し上げます。

◇ 「声優によるキャリア教育」を実施しました

12月17日(火)に、東京都教育委員会「笑顔と学びの体験活動プロジェクト」として「声優によるキャリア教育」を実施しました。

「一般社団法人こえのつばさ」のご尽力をいただき、声優の大地葉(たいちよう)さんによる「朗読」「アテレコ」「朗読劇」の実演に加え、励ましのメッセージは生徒にとって具体的な今後のキャリアの考え方を意識する機会となったものと思います。



◇ 三者面談ありがとうございました

3年生の進路相談、12月の全校三者面談には、ご多用の中、ご来校いただきありがとうございました。進路を考え、心構えを確かなものとしたり、日頃の生活を振り返り、目標を確認したりする機会となりました。保護者の皆様と有意義な情報交換をするとともに、普段の学校での活躍や取組についてお伝えする有意義な時間となりました。保護者の皆様方にはご調整・ご配慮をいただき、ありがとうございました。

抗火石(コーガ石)の話

南葛西第二中いま・おかしく7>

校門を入ったところに大きな石が二つ。これはコーガ石(抗火石)という石で、伊豆諸島の新島、式根島、神津島から産出する石です。彫られているものは、何に見えるでしょう。ちなみに、新島では「モヤイ像」がこの石で作られています。

調べてみると、周年記念誌に、「新島から対で5屯の抗火石を送っていただいた」とことと「当時の選択美術の三年生が鳥と魚を彫り、正門に据え付けた」といった内容の記載がありました。

そういういきさつのある彫刻作品だということを感じながら、改めて先輩たちの創意工夫を考えながら見つめてみるのもよいのではないのでしょうか。



【生徒の主な活躍】 ※生徒の個人名はホームページでは掲載いたしません。ご覧ください。

◎令和6年度 中学生の「税についての作文」 優秀賞 3年生2名

(11月15日号既報) 東京国税局管内納税貯蓄組合連合会優秀賞 「ふるさと納税制度の正しい理解を」 3年生

◎よい歯の絵のコンクール ○銀賞 3年生1名 ○銅賞 2年生1名、1年生1名

○ハートフル賞 3年生1名、2年生1名

1月の主な予定

8日(水)始業式

9日(木)給食始・安全指導

14日(火)全校朝礼・専門委員会

16日(木)中央委員会

20日(月)生徒会朝礼

22日(水)～28日(火)チャレンジ・ザ・ドリーム(職場体験)[2年]

29日(水)江戸川区教育課題実践校研究発表会

30日(木)音楽鑑賞教室[2年]

※本校ホームページも随時更新しています。ぜひ本校生徒の活躍の様子をご覧になってください。➡

